

協同組合研究誌「季刊」

にじゅう

2020 SUMMER No.672

特集

協同組合が担ってきた公共の領域が  
大きく揺さぶられる時代にあって、  
今何をすべきか

新連載 世界の協同組合研究

一般社団法人  
日本協同組合連携機構

Japan Co-operative Alliance

ISSN 1348-6063

## 目次

### 【オピニオン】

- 古里の試練……………早尻 正宏……………1  
(北海学園大学 准教授)

### 【特集企画】協同組合が担ってきた公共の領域が大きく揺さぶられる時代にあって、今何をすべきか

- 特集解題  
公共性の領域（コモンズ）を市民の手で拡充するために……………田中 夏子……………2  
(協同組合研究者)
- “農業の成長産業化”  
農政一進む生産基盤の脆弱化と揺らぐ食の安全性……………小池 恒男……………7  
(農業開発研修センター 理事長)
- 米韓 FTA による韓国農業への影響と対抗……………品川 優……………14  
(佐賀大学 教授)
- 改正漁業法もたらす現場の不安……………馬場 治……………21  
(東京海洋大学 教授)
- 食の安全は誰が守るのか……………田中 陽子……………31  
(コープニュース編集主幹)
- 農協の店舗廃合と廃校からの集落再生  
高知県土佐町石原地区における地域運営組織の取り組み……………山下 秀雄……………39  
(いしはらの里集落活動センター 元集落支援員)
- 特定地域づくり事業協同組合の概要とその運営  
～人口急減地域の移住・定住雇用確保等過疎地域の再生を担う～……………及川 勝……………49  
(全国中小企業団体中央会 事務局長)

### 【連載】世界の協同組合研究

- 連載解題  
世界の協同組合研究……………杉本 貴志……………56  
(関西大学 教授)
- 「協同」のための教育：英国協同組合カレッジの100年の歩み……………リンダ ショウ……………61  
(イギリス・協同組合カレッジ 元副校長 訳：日本協同組合連携機構 客員研究員 和泉真里)

### 【書評】

- 澤登早苗・小松崎将一編著 日本有機農業学会監修  
『有機農業大全 ― 持続可能な農の技術と思想』  
2019年（コモンズ）……………古沢 広祐……………68  
(國學院大学 客員教授)
- 古沢広祐著  
『食・農・環境とSDGs』2020年（農山漁村文化協会）  
SDGsを変革のためのシナリオとしてとらえ、  
国際社会における市民の連帯でそれを実現する手引書として……………田中 夏子……………74  
(協同組合研究者)

### 【協同のひろば】

- コロナに負けるな！  
協同組合の取り組みと国際協同組合デー……………日本協同組合連携機構 協同組合連携部……………80

- 編集後記……………西井 賢悟……………86  
(日本協同組合連携機構 主任研究員)